

本書の活用について

1 「外国人等児童生徒受け入れ校指導資料」の内容・構成について

本書は、日本語が十分に理解できない保護者に対し、日本の学校の教育活動にかかる事柄への理解を進めるための指導資料として作成しました。その際、現在の県下の在籍状況からみて、利用度が高いと考えられる「英語版」と「中国語版」および「ポルトガル語版」の3か国語を採用しました。

内容の選定にあたっては、県下の小・中学校で年間に発行されている保護者向けの文書を基に、各校、または小・中学校共通のものを選び、「1学校生活・行事」、「2健康・安全」という分類をしました。

中学校進路指導に関する指導資料は、一人一人の生徒の進路の多様さに応じるためには、より細かな指導資料が必要であると考えられますが、今回は、卒業後の大まかな希望を把握するものにとどめました。

また、日々の学校生活においては、「1学校生活・行事」、「2健康・安全」では、網羅しきれないさまざまな言葉があります。そのため、「3学校でよく使うことば」として、学校生活のさまざまな場面で使われることが予想される言葉を、特に細かい分類はせず掲載しました。

さらに、学校生活で必要な種々の調査票については、「4調査票」として別にし、受け入れ直後に把握したい調査票と、健康・安全に関する調査票等を掲載しました。

2 「外国人等児童生徒受け入れ校指導資料」の活用方法について

- (1) 活用にあたっては、「1学校生活・行事」、「2健康・安全」の各内容を、必要に応じて複写し、必要な語句の□に✓印をつけるなどして使ってください。
- (2) 活用にあたっては、「1学校生活・行事」、「2健康・安全」の各内容に、必要に応じて「3学校でよく使うことば」を挿入して使ってください。